

(一財)全国地域情報化推進協会 御中				報告日	2022年2月16日
				派遣決定番号	
<b>地域情報化アドバイザー制度活用報告書（1日目）</b>					
地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。					
記					
1. 申請団体情報					
1-1. 申請団体					
団体名	公益社団法人大日本報徳社			代表者名	鷲山恭彦
担当者部署	事務局			連絡先電話番号	0537-22-3016
担当者役職	事務局長	担当者氏名	綱取清貴	連絡先E-mail	
住所	436-0079 静岡県掛川市掛川1176				
2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望 支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。					
アドバイザー	早瀬 公夫				
評価	大変よい				
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	オンライン派遣でしたが、懸案事項であった音声データやPDFファイルのテキスト化が可能となるソフトの紹介を複数していただき、画面共有により具体的な操作指導を受けることができ、すぐに業務に取り入れることが可能で効率化が見込まれる。				
アドバイザーへの要望事項	業務の効率化に関わることや所蔵資料、動画の公開に向けたITを活用した新たな取り組みの情報提供やご助言を今後もいただきたい。				
3. 地域情報化アドバイザー派遣実績					
	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2022年2月15日	13時30分	16時30分		180
3-2. 派遣場所	会場名	公益社団法人大日本報徳社		最寄駅	JR掛川駅
	所在地	静岡県掛川市掛川1176		最寄駅からの交通手段	徒歩
	派遣形態	支援・助言（オンライン）			
4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可					
掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可				
5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果					
5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】			人数	
	職員			2人	
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果					
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	江戸末期から現代までの報徳関係を中心とした膨大な所蔵資料の公開方法や保存方法。また、動画や対談、講演等の音声データのテキスト化、手書き文書のテキスト化などにより業務の効率化を進めること。				
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	音声データのテキスト化、手書き文書のテキスト化により毎月発行している情報誌の編集作業や事務の効率を上げること。紙資料のデジタル化や公開へ向けた準備。				
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	音声データのテキスト化、手書き文書のテキスト化には無料、有料等様々なソフトが開発されているが、第一段階として無料で、容易に見込まれるグーグルドキュメントやグーグルフォトについて提案いただき、操作方法を指導いただいた。				
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	懸案事項であった音声データやPDFファイルのテキスト化が可能となり業務の効率化が期待できる。				
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。			⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容（具体的にご記入ください）	オンライン派遣のため動画の撮影、編集については使用ソフトと手順の確認のみとなり、持ち越しとなった。				

アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。（EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。）アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	今回の支援について職員間で話し合いの場を持たせ	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	所蔵資料のデジタル化や公開について短期、中期、長期的に計画を立て取り組み、報徳思想の現代的発展を目指していく。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

